

地域人材ネット

地域の情報員による地元情報の受発信システム構築

佐藤 太紀 (さとう たいき)

株式会社エフエムもえる 代表取締役社長



○ 登録者情報

所在地

北海道留萌市

略歴

2003年 5月 1日 FMもえるメンバーズクラブ設立(ミニFMスタート)
2004年 1月～3月 イベントFM放送
2004年10月 4日 株式会社エフエムもえる設立
2004年10月24日 放送開始
2007年10月 1日 地域情報受発信システム実行委員会設立
2008年 4月 1日 「るもいfan.net」「るもいfan通信」開設

著書・論文等

「地域密着型コミュニティFMラジオ放送を活用した冬期道路情報の地域住民への提供-縮小社会における情報の共有と活用」(論文:北海道開発局に提出)(2005年2月)

「留萌地域における今後の戦略-政策提言書」(政策提言書:留萌市に提出)(2006年12月)

○ 地域の情報員による地元情報の受発信システム構築

取組の内容

【エフエムもえる】

運営母体の「エフエムもえるメンバーズクラブ」と経営母体の「株式会社エフエムもえる」の両輪により、地域情報にこだわった「マチの聴こえる回覧板」として、24時間365日放送しています。またメンバーズクラブは聴取エリアを超えた約900人により構成されており(年会費1000円)、実働ボランティア約150人により放送やイベントが継続的に自主運営されています。会社は放送の責任、情報番組、情報の一元管理、営業を担っています。

【地域情報受発信システム実行委員会】

留萌管内の「食、人、自然、観光」の「旬」情報を、各地の情報員(約50人)が集め、FMもえるが務める編集局が一元管理し、毎日更新することで、留萌の魅力を内外に発信し続けています。ウェブサイト(<http://rumoifan.net>)とフリーペーパーと、ラジオ放送が融合されています。

実績

【エフエムもえる】

留萌市内聴取可能率100%、最大聴取率25%(10:00台/自社調べ)、実働ボランティアは150人、その他応援ボランティア約750人(人口の約3.5%がメンバー)

【るもいfan.net】

開設以来5万件のアクセス数は、高いものではありませんが、大手マスコミの弱みである密着型の地域情報が掲載されているため、多様な人や組織がこのサイトを閲覧して、編集局に問い合わせられるようになってきています。また地域住民のコミュニティサイトの性格もあり、ブログや「イベントカレンダー」が”便利帳”としても地元で使われています。

【るもいfan通信】

毎月発行、発行部数毎月5,000部。留萌地域を中心に、札幌、旭川、東京など拠点に設置。

工夫した点や苦労した点

地域の情報を工夫して発信することで、内外に魅力を発信できる事、またそのためには普段そこに生活している人の情報が最も貴重である事がなかなか浸透せず、自分達の持っている情報には価値が無いという先入観の打開に苦労しました。情報が集まれば集まるほど注目度が高まるので、モデルを示しながら少しずつ情報提供者を増やしました。今は、恰も自分のサイトの様に使っている情報提供者も増えてきています。またウェブサイトは、情報の鮮度、更新頻度、量に留意して、見ないと損する気分になるような仕掛けを作りました。地域内での無駄をなくすため地元新聞との棲み分けにも留意しています。

ひとことPR

るもいの情報を内外に発信することで、地元への愛着と誇りを持てるようにしたいと思っています。子供たちが将来世界のどこに行っても「RUMOI」というスタイルを自慢できる活動の第一歩になるように心がけています。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

○	1	地域経営改革	7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	10	環境保全
	5	定住促進	11	その他
	6	観光振興・交流		

関連ホームページ

FMもえる	http://moeru.fm
るもいfan.net	http://rumoifan.net

連絡先

メールアドレス	satotaiki[アットマーク]moeru.fm	その他	
---------	---------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る